

「卵子の老化」言説の作られ方

田中 重人 (東北大学)

<http://tsigeto.info/17z>

少子化社会対策大綱 (2015)

きめ細かな少子化対策の推進: 妊娠や出産
など……教育や情報提供……

学校教育において、正しい知識を教材に

<http://www8.cao.go.jp/shoushi/shoushika/law/taikou2.html>

少子化社会対策大綱 別添 2

「妊娠・出産に関する医学的・科学的に正しい知識についての理解の割合」

2009 年に **34%**



2020 年までに **70%**に

http://www8.cao.go.jp/shoushi/shoushika/law/pdf/shoushika_taikou2_b2.pdf

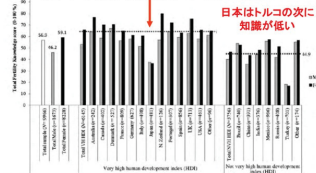
スターティング・ファミリーズ調査

- Cardiff Univ (J. Boivin)
- Merck-Serono (製薬会社)
- イギリス経済社会研究会議 (ESRC) 助成
- 2009-2010 年
- 18 か国、13 言語
- 18-50 歳、パートナー同居、妊娠試行 6 月以上
- オンライン調査、パネル、クリニックでの配布

審議過程の資料

妊産性の知識教育が必要である

妊産性の知識 (国・男女別)



青藤菜和 (2014) 「妊娠産前産後を要請したライフプランニング」新たな少子化社会対策大綱策定のための検討会 (第 3 回例会, 12 月 12 日)
http://www8.cao.go.jp/shoushi/shoushika/meeting/taikou2_3.pdf#2-1.pdf

Human R1reproduction,28:385-397, 2013

原論文は Bunting et al (2013) DOI:10.1093/humrep/des402

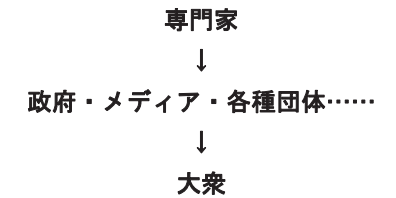
問題点

推奨されれば、私の共同体の大多数は不妊治療を (何度でも) 私達にしてもらいたいのではないかと思う

8 ページ前に
(共同体とは友人、同僚、隣人を指します) という注釈あり

あなたと配偶者が子供をもうけようという試みを始める前の 6 ヶ月間に喫煙しましたか?

あやしい知識はどう流れてくるか



文献があればいいのか?

「国際的に評価の定まった学術雑誌に掲載された論文からのものごぞいまして、信頼性は高いものという認識」

「今回は、どこに問題があるかと言うと、そもそもどこにもないグラフになっていた」

「再発がないように、今度どうやってチェックしていくかということは、我々が考えないといけない」

「なぜこのデータを用いて生徒に考えさせるのか……説明できるようにする必要がある」

内閣府からの回答 (2015-09-28)

2016 年度版では?

「続きはウェブで」方式

→ 「不妊 事業等のあり方に関する検討会」

市民は専門家を監視できるか

- ダメなものはブロックできる
<http://b.hatena.ne.jp/remcat/blacklist/>
- 「正しい」知識を確定するのは困難

産婦人科の問題点

- 研究の水準
- 専門家フォークロア
- 政治・広報活動

「妊娠しやすさ」改竄グラフはどう使われていたか

- 22 歳時を **1** とすると
30 歳で **0.6** を切る
- 35 歳で **0.4**
- 40 歳前後には **0.2**
- 原因は **卵子の数の減少と質の低下**

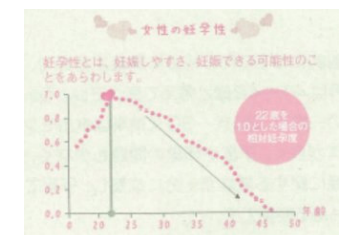
専門家フォークロア?

吉村泰典

「産婦人科では**長年広く使われてきた**グラフだったので誤りに気づかなかった」

『毎日新聞』2015-08-25

類似のグラフ



浅田真正 (2014) 『いつか産みたいと思うなら いま知っておきたい 18 のこと』バブラボ, p. 31

非科学的知識の生産・流通と

「卵子の老化」パニック

科学研究費補助金 (基盤研究(C)) 2017-2019 年度 #17K02069
(研究代表者: 田中重人)

17

成熟途上での長期滞留による生殖細胞の変性

- 母体の加齢
- 遅延排卵
- 遅延授精

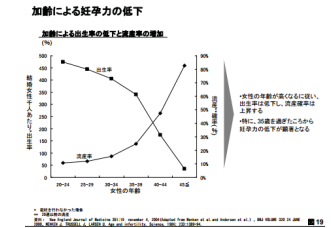
鈴木秋悦 (1979)「卵子の異常: 老化との関連で」『代謝』16(202): 1463-1467

18

「妊娠率は 40 歳を超えると急激に低下します」
「これは、卵子が老化するため」

吉村泰典 (2001)『やっぱり赤ちゃんが欲しい: 不妊治療のすべてがわかる』主婦と生活社, p.63

19



日本医療政策機構 (2005)『政策提言: 少子化と女性の健康』p.19
<https://www.hgpi.org/handout/2010-04-16_33_998301.pdf>

20

あなたの原始卵胞は、あといくつ?

「1 周期 1000 個」ずつ減少

「12 歳で 30 万個……と仮定して計算してみましよう!!」

浅田義正 (2009)『卵子の話』シオン, p. 60.

21

NHK (2013)『産みたいのに産めない』

「卵子が老化すると引き起こされるのが、「質の低下」と「数の減少」だ。」

「初潮を迎える頃には、約 30 万個」「35 歳頃には数万個」「思春期以降、卵子は月に約千個減ると言われる」

NHK (2013)『産みたいのに産めない: 卵子老化の衝撃』文藝春秋, p. 25-26.

22

Baker (1963)

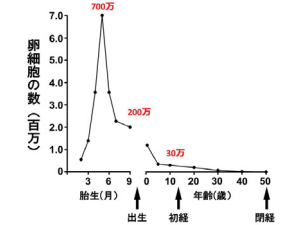
TABLE 1. MEAN OVARIAN VOLUME
(p.c. = post conception, p.p. = post partum.)

age (months)	no. of specimens	no. of ovaries	mean volume of ovary (mm ³)	range (mm ³)
2 p.c.	2	3	2.3	1.2-3.5
3 p.c.	3	4	5.1	2.4-8.5
4 p.c.	3	3	14.6	11.0-16.9
5 p.c.	3	3	37.8	35.6-50.3
6 p.c.	2	2	27.5	25.1-30.0
7 p.c.	2	2	27.8	20.4-35.2
8 p.c.	2	2	41.4	37.0-45.9
neonatal	3	3	46.1	40.7-52.4
9 p.p.	1	1	34.0	—
10 p.p.	1	1	78.8	—
24 p.p.	1	1	169.2	—

Baker, T. G. (1963) "A quantitative and cytological study of germ cells in human ovaries." *Proceedings of the Royal Society of London, Series B, biological sciences*, 158: 417-433. <DOI:10.1098/rspb.1963.0055>

23

日本生殖医学会 (2013)「不妊症 Q&A」



日本生殖医学会 (2013)「不妊症 Q&A」http://www.jsrm.or.jp/public/funinsho_qa20.html

24

> 日本生殖医学会 (2014)『生殖医療の必修知識』

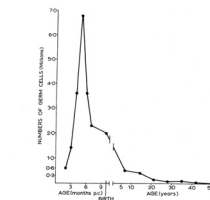
> 吉村泰典 監修 (2014)『生殖医療ポケットマニュアル』医学書院

にも同様のグラフあり。

いずれも出典は Baker (1963)

25

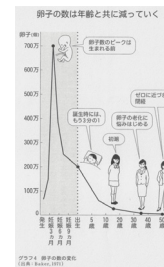
Baker (1971)



Baker, T. G. (1971) "Radiosensitivity of mammalian oocytes with particular reference to the human female." *American journal of obstetrics and gynecology*, 110(5): 746-776. <DOI:10.1016/0002-9378(71)90271-7>.

26

河合蘭 (2013)『卵子老化の真実』



河合蘭 (2013)『卵子老化の真実』文藝春秋, p. 32

27

「卵子の老化」というフォークロア

- 加齢により直線的に減少
- この 10 年くらい
- 専門家とメディアの相互作用?

28

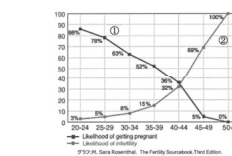
上流→下流をつなぐ経路

- 政府・自治体 (学校教育・婚活事業)
- マスメディア
- 半民間の啓発事業 (ジョイセフなど)
- バイラルメディア+SNS

29

「出産希望年齢と妊よう知識の関連」調査

① ②



グラフを縦向きで、もう一度見ると、
① グラフを縦向きで、年齢ごとの知識の割合と見ると、
②

30

BuzzFeedNews / BuzzFeed News <https://www.buzzfeed.com/ja/saikoanwaga/women-health-literacy>

ホルモン・冷え・骨盤 その健康情報は正確ですか? 「体の平和ボケ」憂う医師らが立ち上がる

宋美玄 代表理事
齊藤英和 理事
宮田俊男 理事 (日本医療政策機構)
増田美加 理事 (ジャーナリスト)
岩永直子 理事 (BuzzFeed Japan)
吉村泰典 顧問
木村正 顧問 (大阪大学教授)

31